

新型吊り折版「スマートクリップ」成型機の追加導入について

三晃金属工業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：青木栄一）は、当社加工委託先である株式会社細川工業（本社：広島県福山市、代表取締役：山手紀隆）に、新型の吊り折版「スマートクリップ」の成型機 1 台を新たに設置し、2025 年 8 月より本格稼働いたしました。



「スマートクリップ」は屋根材に穴をあけず、専用金具に嵌め込むだけで施工が可能な、業界初*の革新的な吊り折版工法として、2024 年 8 月より販売を開始しております。（*当社調べ：2024 年 8 月現在）
施工の省力化にも大きく貢献し、雨漏りのリスクも低減された製品であることから、多くのお引き合いをいただいております。

また、本成型機は、2025 年 1 月より販売を開始した新型嵌合折版(屋根)「サンコールフロック 130」の成型にも対応し、「スマートクリップ」と同様の効果を有していることから、高い期待が寄せられています。

全国적으로ご好評をいただいております。複数の案件で設計段階からの織り込み活動も進んでいることから、今般、中国・四国地区でのニーズにお応えすべく、関東、東海地区に続く 3 台目の稼働となります。

今後も全国的なお客様のニーズにお応えするため、他地区においても本成型機を順次導入していく予定です。

三晃金属工業は金属屋根トップメーカーとして、これからも「空と人のあいだに」ある屋根の可能性を追求することで、豊かな未来づくりに貢献してまいります。

以 上